和泉市役所に「ビリケンさん」が登場

~2025 大阪和泉市デーにおけるチェーンソーアート作品について~

大阪・関西万博「2025 大阪和泉市デー」(5月18日開催)において制作した和泉市産木材「いずもく」製のチェーンソーアート作品「ビリケンさん」。

大阪で幸福の神様として親しまれている「ビリケンさん」を活用し、和泉市が益々活気あふれる街となることを願い制作され、最終仕上げに入っていたものが、ついに完成しました。

多くの市民にご覧いただき、「いずもく」の魅力を感じていただくとともに、和泉市が益々活気あふれる街となることを願い、下記の通り作品を和泉市役所(1階エントランスホール)に展示しています。

展示期間 令和7年6月20日(金)~令和7年10月30日(木)

※令和7年11月1日(土)からは道の駅いずみ山愛の里に移設予定

【制作経緯】

大阪・関西万博にて和泉市を広く PR するために、和泉市大阪・関西万博催事実行委員会を設置。

実行委員会松葉委員(和泉市林業協議会会長)からは「いずもく」をPRしたいとの意見が出され、万博の舞台で、インパクトある方法でPRしたいとの思いで、チェーンソーアートを実施することで決定した。

イベント実施の委託を受けた大阪府森林組合泉州支店は、万博の舞台にふさわしいアーティストとして、国際大会で優勝経験をもつチェーンソーアートジャパンの城所(きどころ)ケイジ氏に、出演を依頼した。

万博会場が大阪なので、大阪ゆかりのテーマを検討した結果、大阪で幸福の神様として親しまれている「ビリケンさん」を活用し、和泉市が益々活気あふれる街となることを願った。

樹齢約120年の和泉市産スギ(いずもく)を使用し、ビリケン像の後背には和泉市章を彫刻、腕を可動式にすることで、様ざまな小物を持てるようにした。季節や時期に合わせて入れ替わる小物を楽しんでいただける。

チェーンソーアートでビリケン像制作



ビリケン像 設置個所 1F フロアマップ看板横に設置



